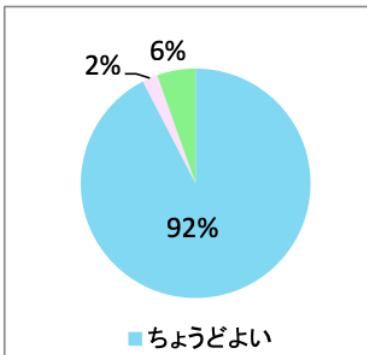


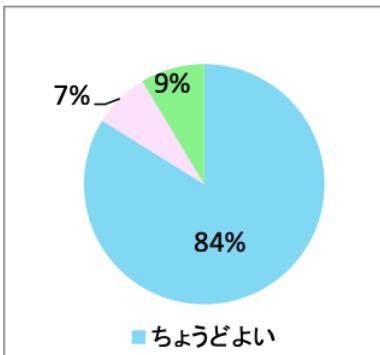
令和3年度1月嗜好調査

期日 令和4年1月12日～19日
 目的 顧客の嗜好を知り、提供した食事に満足しているか情報を得る。
 対象者 施設・ショート入居者134名
 回答者 88名(聞き取り不能者25名、経管栄養提供者21名)
 回答率 65.6%
 方法 記名アンケート方式。介護職員による聞き取り、記入。

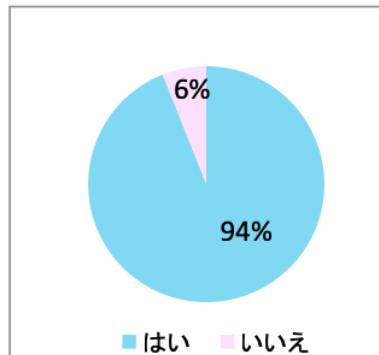
(1) 食事の味付け



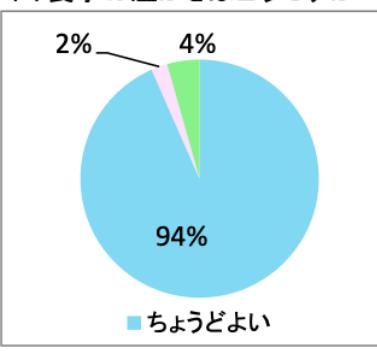
(2) 食事の量



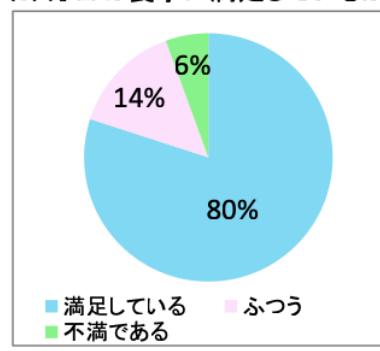
(3) 食べやすい調理法となっているか？



(4) 食事の温かさはどうですか？



(5) 毎日の食事に満足しているか？



(6) おいしかった料理、また食べたい料理

刺身、りゅうきゅう、うどん、ポテトサラダ、南瓜サラダ、揚げ魚、コロッケ
 寿司類、カレー

(7) 献立に取り入れてほしい要理

ラーメン、だんご汁、混ぜご飯、煮魚、煮豆、酢物
 せんざい、やせうま、あんこもち、きなこ、

(8) その他ご意見・ご要望

- ・何でもおいしいです。
- ・今の食事に満足しています。
- ・甘い物をもう少し食べたい。
- ・味付けが薄いからおいしくない。
- ・日によって味付けにムラがある。
- ・麺類の頻度を増やしてほしい。
- ・同じメニューが多い。

<分析・考察>

- ① 味付け・調理法・温かさについては約9割以上で評価されているが、量については食欲の有無、食事制限の有無が結果に大きく影響している。毎回の調査で同一の顧客から意見が挙がるため、個別にニーズを聴取しながら、可能な範囲で対応し改善に努めていく。
- ② 食事の満足度は満足が80%、ふつうが14%、不満が4%で概ね好評を得ている。
- ③ 要望の多いメニュー(寿司類、麺類)については引き続き積極的に取り入れていく。
- ④ 甘い物を好む顧客が多いことから、デザートやおやつの充実を図っていきたい。